

令和5年度（2023年度）第1回東海市まちづくり評価委員会  
次 第

日 時：令和5年（2023年）6月22日（木）  
午後2時から

場 所：地下大会議室（地下1階）

1 開 会

2 企画部長あいさつ

3 委員長選出

4 委員長あいさつ

5 職務代理者指名

6 総合計画に基づくまちづくりに関する評価についての諮問

7 議 題

令和4年度（2022年度）のまちづくりに関する評価（施策評価）について

(1) 健康・福祉・子育て（9施策）

8 今後の予定

令和 5 年度 東海市まちづくり評価委員会  
日時及び内容等一覧

回数	日 時	場 所	主な内容 (予定)
第 1 回	6 月 2 2 日 (木) 午後 2 時から	市役所地下大会議室 (地下 1 階)	<ul style="list-style-type: none"><li>・総合計画に基づくまちづくりに関する評価についての諮問</li><li>・令和 4 年度 (2 0 2 2 年度) のまちづくりに関する評価 (施策評価) について 健康・福祉・子育て (9 施策)</li></ul>
第 2 回	6 月 2 8 日 (水) 午後 3 時から	市役所 3 0 2 会議室 (3 階)	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和 4 年度 (2 0 2 2 年度) のまちづくりに関する評価 (施策評価) について 環境・市民生活 (7 施策) 産業・勤労 (4 施策)</li></ul>
第 3 回	7 月 3 日 (月) 午後 2 時から	市役所 3 0 2 会議室 (3 階)	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和 4 年度 (2 0 2 2 年度) のまちづくりに関する評価 (施策評価) について 都市基盤 (6 施策) 地域づくり・行政経営 (4 施策)</li></ul>
第 4 回	7 月 7 日 (金) 午後 2 時から	市役所 3 0 2 会議室 (3 階)	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和 4 年度 (2 0 2 2 年度) のまちづくりに関する評価 (施策評価) について 人づくり・心そだて (8 施策)</li></ul>

# 東海市まちづくり評価委員会 評価の進め方

I 第6次総合計画の概要

II 第6次総合計画の主な特徴

III 行政マネジメントサイクルの概要

IV 東海市まちづくり評価委員会

# I 第6次総合計画の概要

## 1 総合計画の位置づけ

まちの将来像を見据え、まちづくりの方向性やあり方を示す指針であり、まちづくりを総合的かつ計画的に進めることを目的とした、本市のまちづくりを進める上での最上位計画です。

## 2 計画の期間

平成26年度（2014年度）から令和5年度（2023年度）の10年間

※平成30年度末に後期計画（後期5年間）を策定

## 3 東海市の将来都市像

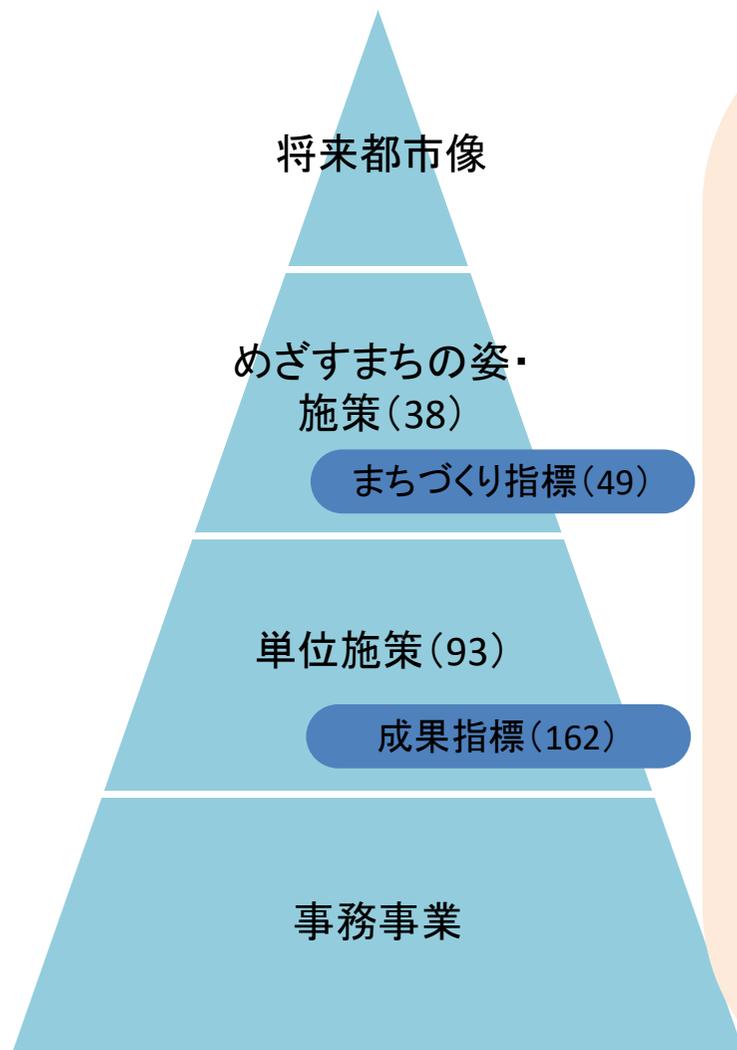
ひと 夢 つなぐ 安心未来都市

## 4 総合計画の体系

将来都市像の実現に向けて、「めざすまちの姿」と、それを実現するための施策、単位施策等を階層的・体系的に整理し、それぞれの成果・達成状況等を把握するための「指標」を設定しています。

# I 第6次総合計画の概要

## 第6次総合計画の体系（イメージ）



### 【めざすまちの姿】

市民が重要と考え、10年後に実現したいと願う、あるべきまちの姿を具体的に示したもの

### 【まちづくり指標】

「めざすまちの姿」の実現に向けた、まちづくりの達成状況を測るために設定した「ものさし」  
※5年後、10年後の達成状況等を把握するための目安の数値

### 【施策】

めざすまちの姿の実現に向けて、主として市が取り組む方向性・考え方を整理したもの

### 【単位施策】

施策実現のための具体的な項目で、その進め方の方向性を示したもの

### 【成果指標】

単位施策の進み具合や成果の分析等を行うための「ものさし」

## Ⅱ 第6次総合計画の主な特徴

### 1 分野(章)ごとに「めざすまちの姿」を示した計画

- (1) 市民が感じる重要度等をもとに、10年後に実現したい「まちの姿(まちづくりの目標)」を分野ごとに整理  
(総合計画書20・21ページ参照)
- (2) まちづくりの目標(めざすまちの姿)と手段(施策)の位置づけを明確化(総合計画書30・31ページ参照)

### 2 市民満足度やまちづくりの進み具合を多角的に検証

「めざすまちの姿」に「まちづくり指標」、まちづくりの手段である「単位施策」に「成果指標」を設定し、市民満足度の変化やまちづくりの進み具合をさまざまな視点から確認及び検証できる計画  
(総合計画書30・31ページ参照)

### 3 活動主体に期待される役割を明確に示した計画

「めざすまちの姿」の実現に向けて、「市民」、「地域・団体」、「行政」に期待される役割を「自助・共助・公助」の考え方から具体的に記載(総合計画書30・31ページ参照)

# Ⅲ 行政マネジメントサイクルの概要

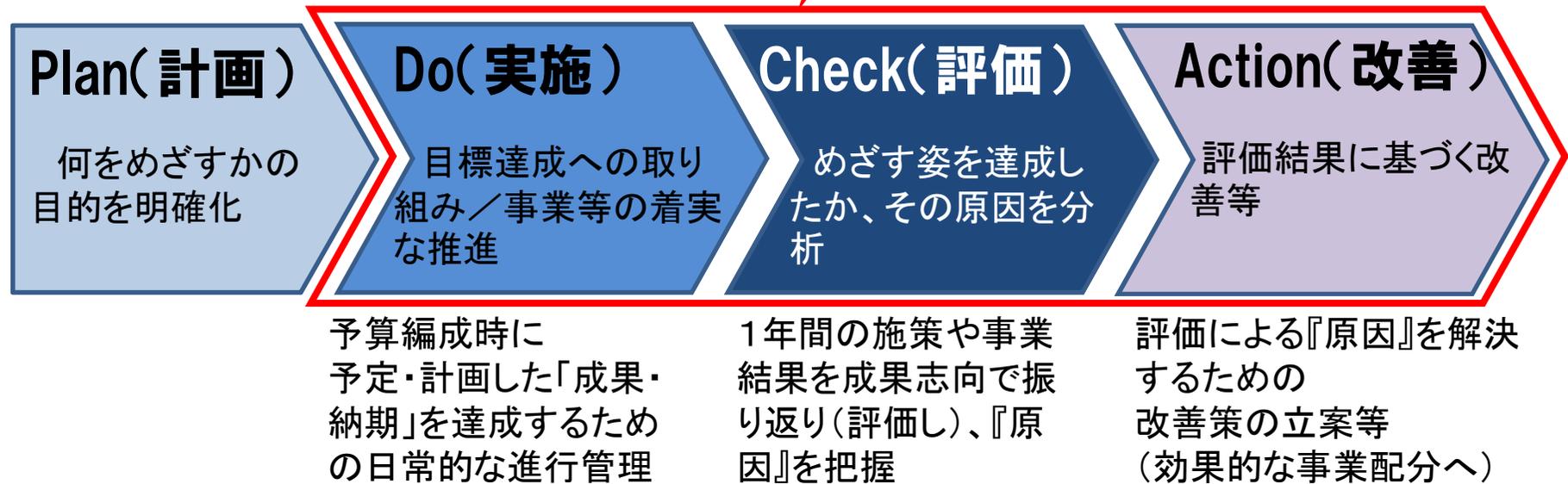
## 1 PDCAサイクルに基づいた総合計画の進行管理

Plan-Do-Check-Actionのマネジメントサイクルに基づく  
施策等の推進



**費用対効果の高い事業への資源配分、住民への説明責任を果たす**

総合計画で掲げる「38のめざすまちの姿」を実現するためには、「Do(実施)-Check(評価)-Action(改善)」の水準向上が必要



# Ⅲ 行政マネジメントサイクルの概要

PDCAサイクルを回すツールとして、行政評価システムを活用

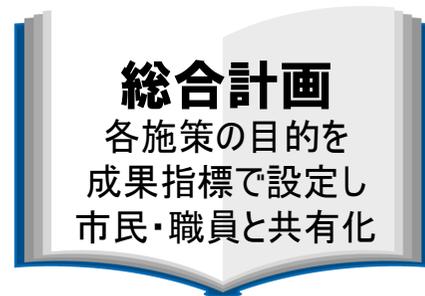
まちづくり(仕事)の  
目的を明確にし、  
市民と共有

施策や事業の成果実績を継続的に把握し、経営  
資源配分の参考、説明責任に活かす

まちづくりの  
成果設定

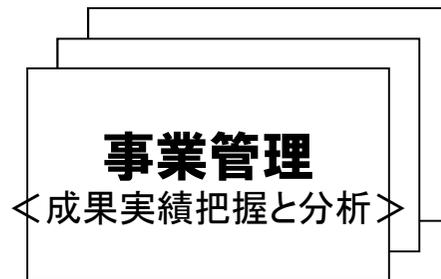
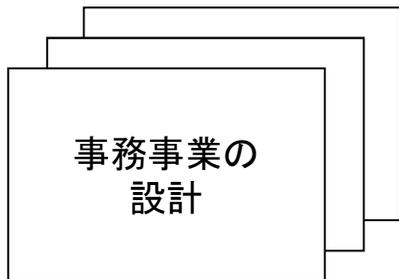
まちの健康診断  
(評価)

まちづくり報告書  
まちづくり評価委員会



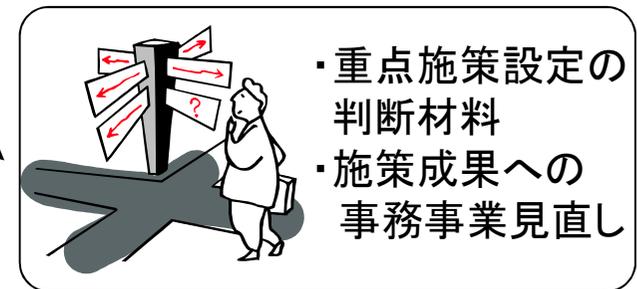
手段 ↓ ↑ 貢献

手段 ↓ ↑ 貢献



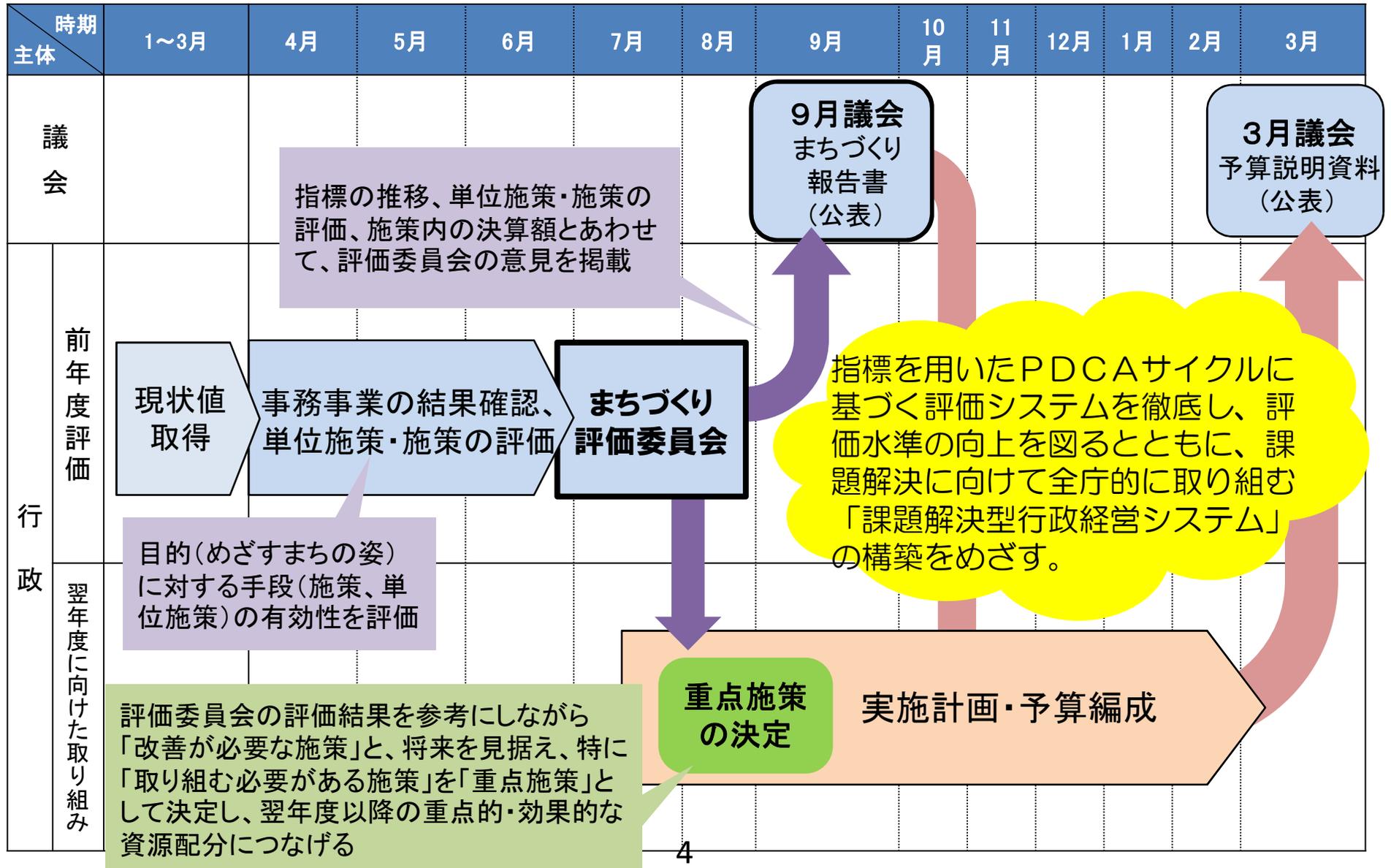
成果の向上・悪化の「見える化」

経営資源配分の参考



# Ⅲ 行政マネジメントサイクルの概要

## 第6次総合計画における行政評価のサイクル等（概要）



# IV 東海市まちづくり評価委員会

## 1 評価委員会の役割と評価の対象

(1) 総合計画に基づくまちづくりについて、担当部課等の取り組みの状況や自己評価（施策評価）の内容が、まちづくりの目的に合致した結果が得られているか、一貫性が図られているかを市民の視点から客観的に評価する。

（地方自治法に基づく審議会として、諮問・答申を行う）

(2) 評価の対象は「38項目の施策」とする。※「グラフ」がある資料（単位施策評価表は、参考資料として添付）

## 2 評価委員会の評価の視点

- (1) 行政が行った評価に関する表現の妥当性・客観性（表現力）
- (2) 指標の推移等への原因分析の妥当性（分析力）
- (3) 施策・単位施策の評価における整合性（論理性）

⇒以上の視点から「評価委員会の評価」をまとめる

※施策評価表の見方と評価の視点(別紙)を参照

## IV 東海市まちづくり評価委員会

### 3 評価委員会の審議の進め方

- (1) 分野（章）単位で審議します。
- (2) 分野ごとの成果動向や指標の状況を説明した後、施策の評価内容に関して一括で説明を行います。（施策数が多い分野は半分に分けて説明）
- (3) 評価内容に関する質疑等を行います。（質疑は担当部次長が対応）

#### 【評価の基本的な考え方】

評価委員会では、施策におけるまちづくり指標の動向、単位施策の成果動向などに基づき、施策単位で評価を行います。

個別事業の実施内容については、審議の対象としておりません。

### 4 評価委員会の評価結果

9月議会に提出する「まちづくり報告書（主要施策報告書）」で、分野別成果動向の一覧とあわせて、評価委員会での評価結果を記載します。

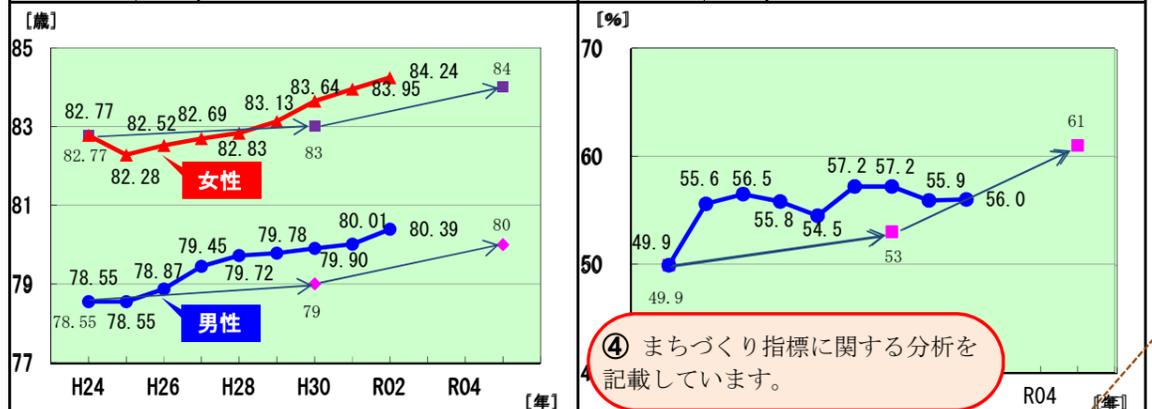
（記載する内容は会議録等とともに確認・報告をさせていただきます。）

# 施策評価表の見方と評価の視点

## 東海市施策評価システム 施策評価表

施策	01 個人の自主的な健康づくりを支援する
体系	健康・福祉・子育て
分野	健康・福祉・子育て
理念	いきいき
めざすまちの姿	だれもが自ら健康的な生活を心がけている
施策主管課	健康推進課

指標	0001 健康づくりの取り組みをしている人の割合
方向性	↑



対基準値: 男性1.84歳増、女性1.47歳増	対基準値: 6.1ポイント増 / 基準値からの推移: △
基準値からの推移: 男性○、女性○	10年後めざそう値達成率: 55.0%
10年後めざそう値達成率: 55.0%	要因: 健康づくりに関係する環境が改善していると考えられる。
指標の推移	0001 対基準値→改善 対前年度→改善
指標の推移	0002 対基準値→改善 対前年度→改善

めざすまちの姿の実現に向けた達成度及び施策の評価(主要施策報告書記載用)

⑥ まちづくり指標の動向や単位施策の成果動向を踏まえ、めざすまちの姿の実現に向けた達成度や施策の評価を記載しています。

⑦ まちづくり指標の動向などから施策の成果動向を「順調」「横ばい」「順調でない」の3段階で評価しています。(単位施策の成果動向も参考にしています。)

また、指標は基準値との比較を基本とし、前年度との比較は指標の傾向を見るうえでの補足的な要素として扱っています。なお、令和4年度も継続して新型コロナウイルス感染症の影響により指標が悪化している場合は、コロナ禍以前と同様に、事業の取組状況による要因を分析したうえで、一つの要因として取り扱っています。

成果動向	● 順調	○ 横ばい	○ 順調でない
------	------	-------	---------

① めざすまちの姿の実現に向けた「施策」の名称を記載しています。

⑧ 施策を推進するための具体的な項目である「単位施策」の名称を記載しています。

⑨ 成果指標の状況等を踏まえ、単位施策の成果動向を記載しています。

⑩ 単位施策の進み具合を分析等するものとして「成果指標」の現状値を、基準値と前年度の数値と比較しています。

③ まちづくり指標の名称、方向性、指標の推移を示しています。

② 総合計画の体系や主管課等の基本情報を記載しています。

④ まちづくり指標に関する分析を記載しています。

⑤ まちづくり指標の現状値を、基準値と前年度の数値と比較しています。

単位施策の名称	成果動向	成果指標の名称	対基準値	対前年度
01 健康への意識づけと取り組みを支援する	順調	0111 健康づくりでウォーキングなどの運動に取り組んでいる人の割合	改善	悪化
		0112 健康づくりで食事の量やバランスなど食生活の改善に取り組んでいる人の割合	改善	改善
		事務事業の成果状況	向上 (1)	維持・横ばい (9)
02 疾病の早期発見に努め重症化を予防する	順調	0121 年に1回は健康診断を受けている人の割合	改善	改善
		事務事業の成果状況	向上 (1)	維持・横ばい (26)

⑪ 単位施策を進めるための事務事業の成果状況を、成果別に事業数を記載しています。

### ～評価の視点～

- 1 行政が行った評価に関する表現の妥当性・客観性（表現力）**  
「まちづくり指標の分析(④)」や「施策の評価(⑥)」の内容は、市民に分かりやすい、伝わる表現となっているか。
- 2 指標の推移等に関する原因分析の妥当性（分析力）**  
「まちづくり指標の分析(④)」や「施策の評価(⑥)」の原因分析は、市民の視点から見ても妥当な内容となっているか、成果向上につながる原因分析がされているか。
- 3 施策・単位施策の評価における整合性（論理性）**  
矛盾や整合性を欠いた評価はないか。  
(例えば)  
◇「まちづくり指標(④)」は「悪化」しているのに、「成果動向(⑦)」は「順調」と判断している。  
◇「まちづくり指標の分析(④)」と「評価(⑥)」の内容に矛盾がある。

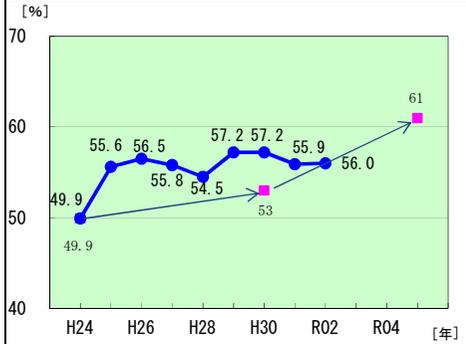
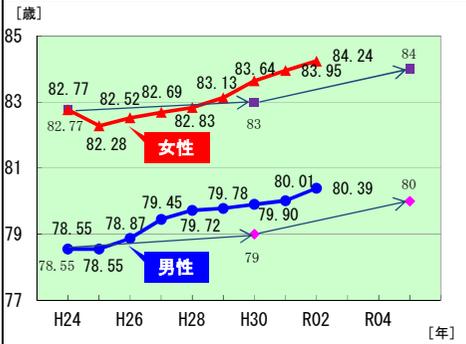
以上の視点から「評価委員会の評価」をまとめる

施策	01	個人の自主的な健康づくりを支援する
----	----	-------------------

体系			
分野	健康・福祉・子育て	理念	いきいき
めざすまちの姿	だれもが自ら健康的な生活を心がけている		
施策主管課	健康推進課		

まちづくり指標

指標	—	0001 健康寿命(男性) 0002 健康寿命(女性)	指標	0003	健康づくりの取り組みをしている人の割合
方向性	↗		方向性	↗	



対基準値: 男性1.84歳増、女性1.47歳増/基準値からの推移: 男性○、女性○  
10年後めざそう値達成率: 男性126.9%、女性119.5%  
要因: 健康づくりに関する意識の向上、及び継続した取り組みを支援する環境整備を進めてきたことから継続的に改善していると考えられる。

対基準値: 6.1ポイント増/基準値からの推移: △  
10年後めざそう値達成率: 55.0%  
年齢別: 差異有、職業別: 差異有、地区別: 差異有  
要因: 前期高齢者を除く市民の健康意識の向上と考えられる。年齢別では時間に余裕ができることから年齢が上がるにつれて高くなっている。

指標の推移	0001 対基準値→改善 対前年度→改善 0002 対基準値→改善 対前年度→改善	指標の推移	対基準値→改善 対前年度→改善
-------	--	-------	-----------------

めざすまちの姿の実現に向けた達成度及び施策の評価(主要施策報告書記載用)

施策の成果動向は、順調と評価する。  
「健康寿命」は男性・女性ともに順調に伸びており、めざそう値を達成している。「健康づくりの取り組みをしている人の割合」も基準値を6.1ポイント、前年度を0.1ポイント上回るとともに、多くの年代で改善している。健康寿命には長年の生活要因が影響するため、若い時期からの生活習慣病の予防や、高齢者の継続した日常生活における介護予防活動が重要であるが、健康づくりや健康診断を受ける人の割合は年代が下がるにつれて低い傾向にある。

今後は、若い世代に対して事業所と連携した健康づくりの取り組みを推進するとともに、高齢者に対して感染症対策を考慮した事業を推進することで、さらなる健康意識の向上を図っていく。

成果動向	●順調 ○横ばい ○順調でない
------	-----------------

次年度への取り組み

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から踏まえながら、生活習慣病予防や介護予防事業を継続するとともに、若い世代のまちづくり指標の改善を図る必要がある。そこで、企業や協会けんぽ等と連携して、健康診断やがん検診の受診勧奨及び、いきいき元気推進事業で整備してきた健康応援ステーションや公園内のウォーキングコース等を活用した健康づくり事業を推進することにより、これまで以上に生活習慣の改善を図ることで、健康寿命を延ばしていく。

単位施策及び成果指標の動向等

単位施策の名称	成果動向	次年度に向けての課題	成果指標の名称	対基準値	対前年度	
健康への意識づけと取り組みを支援する	横ばい	なし	0111 健康づくりでウォーキングなどの運動に取り組んでいる人の割合	改善	悪化	
			0112 健康づくりで食事の量やバランスなど食生活の改善に取り組んでいる人の割合	改善	改善	
			事務事業の成果状況	向上 (1) 維持・横ばい (9) 低下 (1)		
疾病の早期発見に努め重症化を予防する	順調	あり	0121 年に1回は健康診断を受けている人の割合	改善	改善	
			事務事業の成果状況	向上 (1) 維持・横ばい (26) 低下 (0)		

29		
H24		1.4
		1.4
H26		
H28		
H30	1	
H32		
H34		
	1	

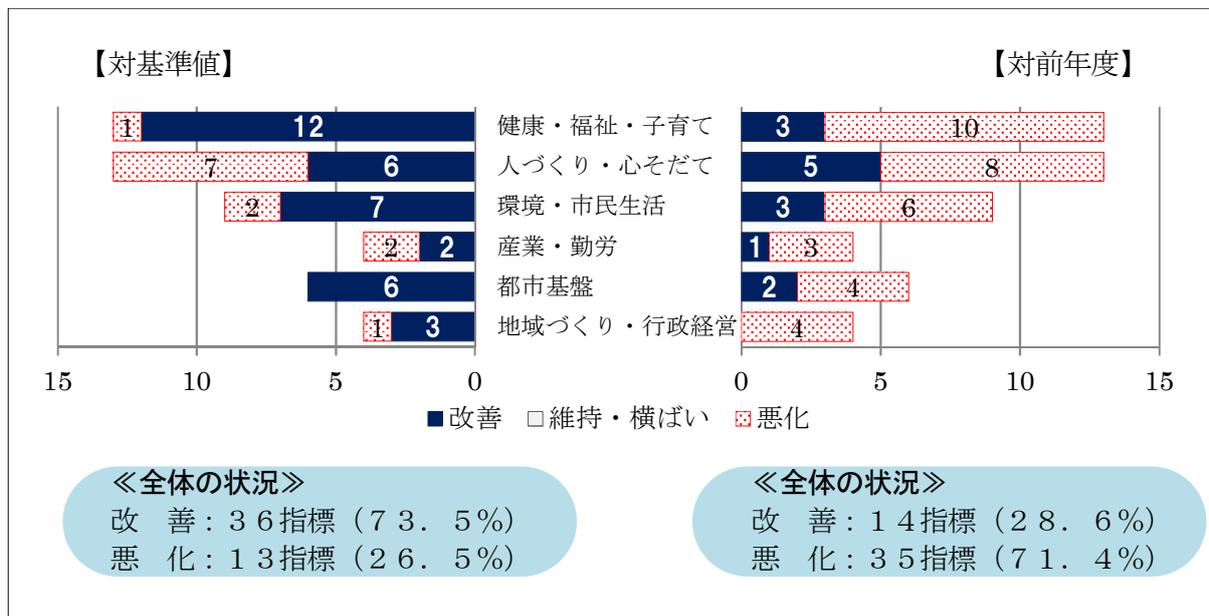
30		
H24		83.4
		82.6
H26		
H28		
H30	85	
H32		
H34		
	88	

## 第6次総合計画における指標（令和4年度分）について

## 1 まちづくり指標の状況（全49指標）

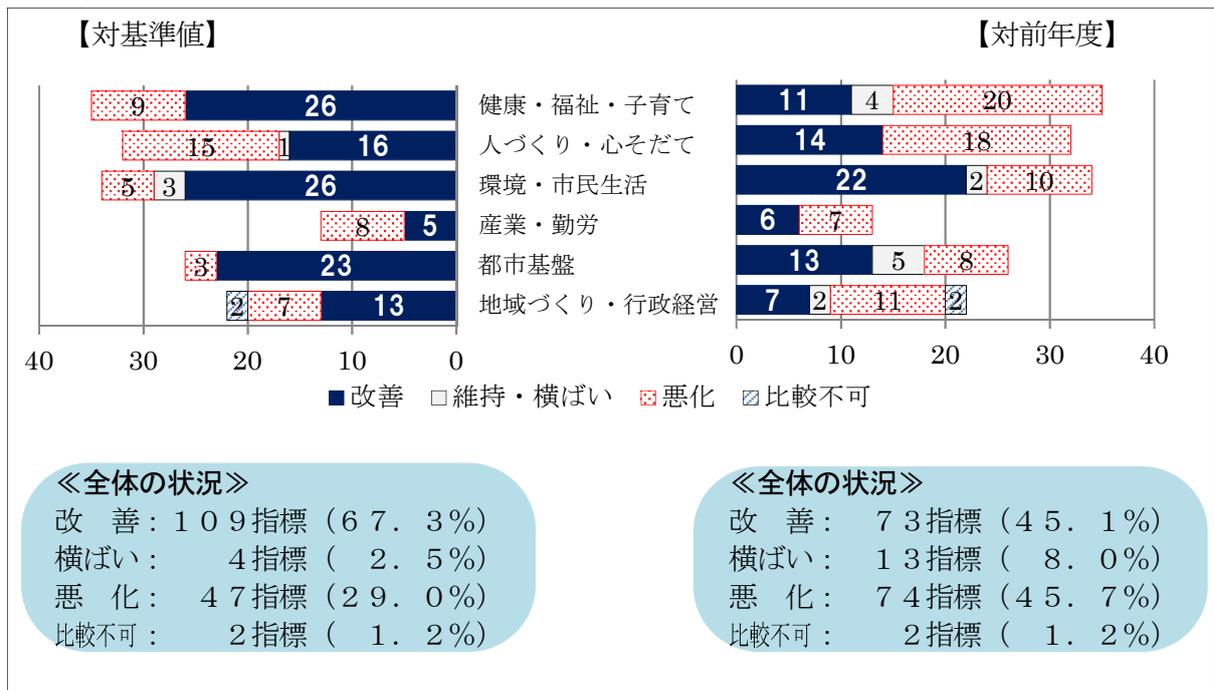
10年後めざそう値（令和5年度・2023年度）を達成した指標（合計10指標）

番号	指 標 名
1	健康寿命（男性）
2	健康寿命（女性）
28	降下ばいじんの量
29	市内の川の水がきれいであると感じている人の割合
32	市民一人当たりのごみの総量
34	交通事故や犯罪の不安がなく、安全に安心して生活できていると思う人の割合
37	魅力ある商店や企業が多いと感じている人の割合
40	自宅周辺が住みやすい場所（所）だと思ふ人の割合
41	子ども、高齢者、障害者などが安全に移動できる道路が整備されていると思う人の割合
45	良好な景観が保全され、快適な住環境が整っていると思う人の割合



※ 表中の割合は全て百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100.0%にならないことがあります

## 2 成果指標の状況（全162指標）



※ 表中の割合は全て百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100.0%にならないことがあります

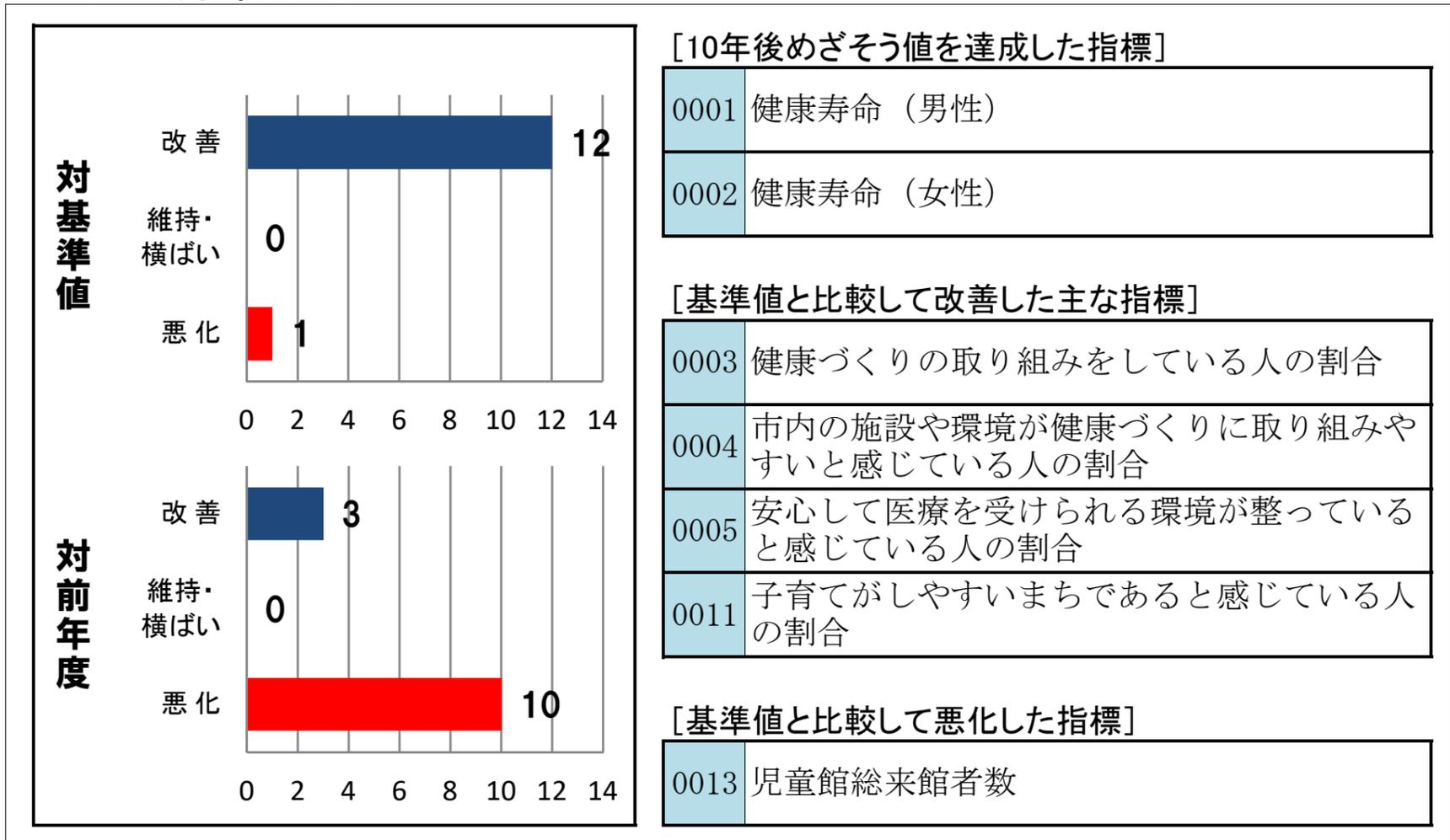
# 分野別成果動向一覧 第1章「健康・福祉・子育て」

## 《施策別成果動向一覧》

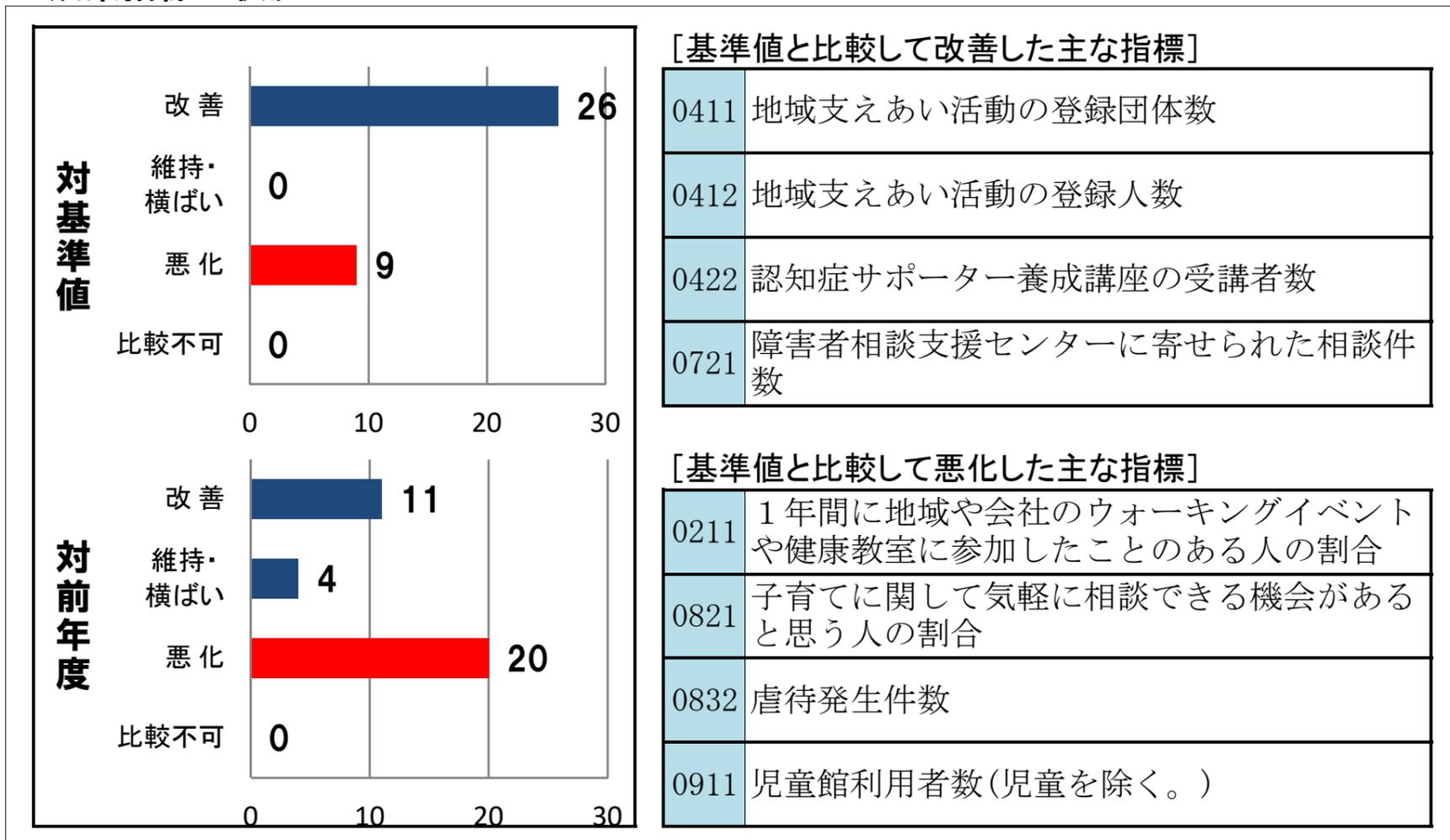
節	番号	施策名	成果動向	まちづくり指標の推移						成果指標の推移							
				対基準値			対前年度			対基準値				対前年度			
				改善	横ばい・維持	悪化	改善	横ばい・維持	悪化	改善	横ばい・維持	悪化	比較不可	改善	横ばい・維持	悪化	比較不可
健康	1	個人の自主的な健康づくりを支援する	順調	3	0	0	2	0	1	3	0	0	0	0	1	2	0
	2	健康づくりを支援する社会環境をつくる	横ばい	1	0	0	0	0	1	1	0	2	0	0	0	3	0
地域医療	3	地域医療を守り、医療が身近なところで、安心して受けられる環境をつくる	順調でない	1	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	3	0
高齢者支援	4	地域で支えあう環境をつくる	横ばい	1	0	0	0	0	1	4	0	1	0	2	1	2	0
	5	高齢者の保健・介護・福祉サービスを充実させる	順調でない	1	0	0	0	0	1	4	0	2	0	1	0	5	0
障害者支援	6	障害者に対する理解を深める	横ばい	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0
	7	障害者の福祉サービスを充実させる	順調	2	0	0	0	0	2	4	0	0	0	1	0	3	0
子育て支援	8	結婚活動を応援し、子育て支援サービスを充実させる	順調	1	0	0	0	0	1	3	0	2	0	3	1	1	0
	9	子どもが健やかに育つ地域社会をつくる	順調でない	1	0	1	1	0	1	3	0	1	0	3	1	0	0

## 《まちづくり評価委員会の評価》

## 《まちづくり指標の状況》



## 《成果指標の状況》



## 《第1章「健康・福祉・子育て」指標の状況》

【まちづくり指標】「健康寿命（男性・女性）」が10年後めざそう値（R5(2023)）を達成したほか、「健康づくりの取り組みをしている人の割合」など、基準値と比較して12指標、分野全体で92.3%が改善した。

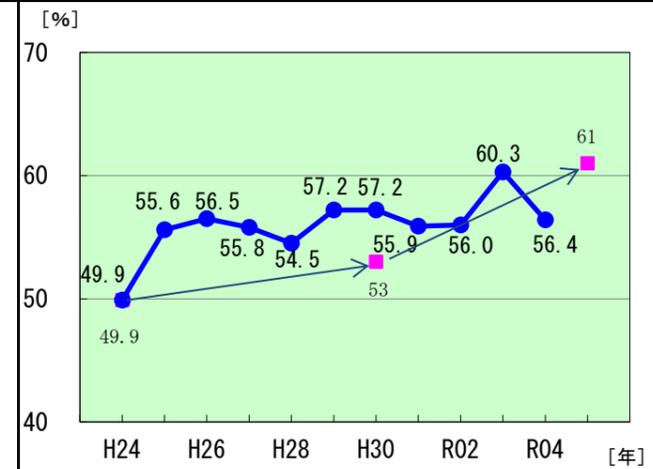
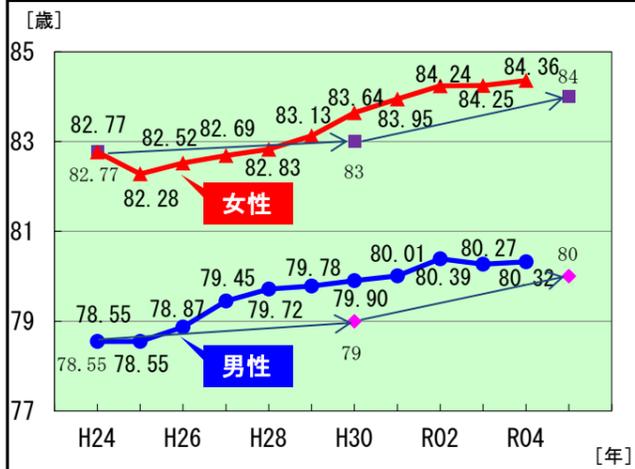
一方、基準値以下となった指標は「児童館総来館者数」1指標（7.7%）となった。

【成果指標】「地域支えあい活動の登録団体数」はじめ26指標、分野全体で74.3%が基準値より改善した。また、基準値以下となった指標は、9指標（25.7%）で、前年度より悪化した指標は、20指標（57.1%）となった。

施策	01	個人の自主的な健康づくりを支援する
----	----	-------------------

体系	健康・福祉・子育て			理念	いきいき
めざすまちの姿	だれもが自ら健康的な生活を心がけている				
施策主管課	健康推進課				

まちづくり指標					
指標	—	0001 健康寿命(男性) 0002 健康寿命(女性)	指標	0003	健康づくりの取り組みをしている人の割合
方向性	↗		方向性	↗	



対基準値: 男性1.77歳増、女性1.59歳増 / 基準値からの推移: 男性○、女性○  
 10年後めざそう値達成率: 男性122.1%、女性129.3%  
 要因: 継続的に実施している健康づくりに関する意識の向上や、取組みを支援する環境整備を進めてきたことが考えられる。

対基準値: 6.5ポイント増 / 基準値からの推移: ○  
 10年後めざそう値達成率: 58.6%、男女別: 差異無  
 年齢別: 差異有、職業別: 差異有、地区別: 差異無  
 要因: 年齢に伴い、自身の健康状態について関心が高まっていると推測される。

指標の推移	0001 対基準値→改善 対前年度→改善
	0002 対基準値→改善 対前年度→改善

指標の推移	対基準値→改善 対前年度→悪化
-------	-----------------

めざすまちの姿の実現に向けた達成度及び施策の評価(主要施策報告書記載用)

施策の成果動向は、順調と評価する。  
 「健康寿命」は男性・女性ともにめざそう値を達成しており、男性は基準値から1.77歳向上し、女性は基準値から1.59歳向上した。「健康づくりの取り組みをしている人の割合」は基準値を6.5ポイント上回った。基準値より向上している要因は、近年の健康志向の高まりによるものと考えられる。  
 今後は、新型コロナウイルス感染症の感染以前の取組みを再開し、さらなる健康意識の向上を図る。

成果動向	● 順調 ○ 横ばい ○ 順調でない
------	--------------------

単位施策及び成果指標の動向等

単位施策の名称	成果動向	成果指標の名称	対基準値	対前年度
01 健康への意識づけと取組みを支援する	順調	0111 健康づくりでウォーキングなどの運動に取り組んでいる人の割合	改善	悪化
		0112 健康づくりで食事の量やバランスなど食生活の改善に取り組んでいる人の割合	改善	悪化
		事務事業の成果状況	向上 (0) 維持・横ばい (10) 低下 (0)	
02 疾病の早期発見に努め重症化を予防する	順調	0121 年に1回は健康診断を受けている人の割合	改善	横ばい
		事務事業の成果状況	向上 (3) 維持・横ばい (20) 低下 (0)	





東海市施策評価システム 単位施策評価表

出力日: 2023年6月16日

単位施策	02	疾病の早期発見に努め重症化を予防する			
<b>体系</b>					
章	健康 福祉 子育て			理念	いきいき
施策	01	個人の自主的な健康づくりを支援する			
単位施策主管課	健康推進課				

<b>成果指標</b>										
指標番号	0121	年に1回は健康診断を受けている人の割合				指標番号				
方向性	→					方向性				
単位	基準値	R02	R03	R04	単位	基準値	R02	R03	R04	
%	72.8	76.1	78.4	78.4						
指標の推移	対基準値	改善	対前年度	横ばい	指標の推移					
指標番号						指標番号				
方向性						方向性				
単位	基準値	R02	R03	R04	単位	基準値	R02	R03	R04	
指標の推移					指標の推移					

<b>単位施策内の事業進捗状況(事業数)</b>						
活動進捗	非常に順調	0	予定通り	23	遅延あり	0
成果状況	向上	3	維持 横ばい	20	低下	0
次年度に向けての課題	あり(重大)	0	あり	0	なし	23
次年度方向性	維持	22	見直し	0	休廃止	0
					完了	1

<b>単位施策の評価</b>			
<p>単位施策の成果動向は、順調と評価する。                  成果指標は、基準値から5.6ポイント増加し、前年度から増減なしとなった。基準値から増加した理由としては、普及啓発の効果や個人の健康意識の高まりが原因と考える。どの年代も70から80ポイントの間を維持している。                  今後も疾病の早期発見のためには、年に1回は健康診断を受診することが大切であることから、幅広い年代の方へ積極的な働きかけを行う必要がある。</p>			
成果動向	順調	横ばい	順調でない

単位施策内事務事業評価表 (通常評価)

NO	キーコード	事業名	担当課	活動進捗	成果状況	次年度に向けての課題	次年度方向性
1	498	健康相談事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
2	500	健康診査事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
3	501	肝炎ウイルス検診事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
4	502	歯周病検診事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
5	503	訪問指導事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
6	1483	がん検診受診勧奨事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
7	1727	がん検診事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
8	2029	胃がんリスク検診事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
9	2758	障害者等通所施設歯科健診事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
10	2823	フレッシュ歯周病検診事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
11	2962	新型コロナウイルス感染症対策緊急時生活支援チーム設置事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
12	2979	新型コロナウイルス感染症対策医療従事者用物品配布事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	完了
13	547	風しん感染予防事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
14	552	結核予防事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
15	555	健康被害予防事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
16	556	ぜん息等予防健康相談事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
17	558	ぜん息等予防健康診査事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
18	3086	ぜん息等予防健康講座開催事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
19	3271	特定健診受診率向上事業	健康推進課	予定通り	向上	なし	維持
20	559	特定健康診査事業	健康推進課	予定通り	向上	なし	維持
21	561	特定保健指導事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持







東海市施策評価システム 施策評価表

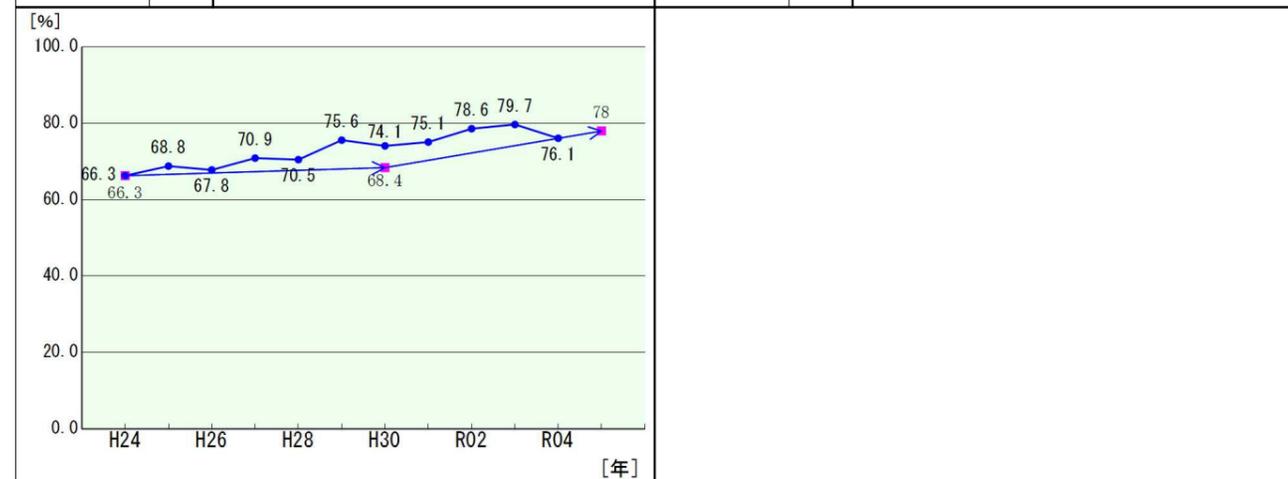
出力日: 2023年6月5日

施策 03 地域医療を守り、医療が身近なところで、安心して受けられる環境をつくる

体系	健康・福祉・子育て			理念	安心
章	健康・福祉・子育て			理念	安心
めざすまちの姿	医療サービスを安心して利用できる				
施策主管課	健康推進課				

まちづくり指標

指標	0005	安心して医療を受けられる環境が整っていると感じている人の割合	指標	
方向性	→		方向性	



対基準値: 9.8ポイント増 / 基準値からの推移:  
 10年後めざそう値達成率: 83.8%  
 年齢別: 差異有、職業別: 差異有、地区別: 差異有  
 要因: 地区別では、診療所など地域の医療資源が指標数値に影響していると想定

指標の推移	対基準値	改善	対前年度	悪化	指標の推移
-------	------	----	------	----	-------

めざすまちの姿の実現に向けた達成度及び施策の評価(主要施策報告書記載用)

施策の成果動向は、順調でないと評価する。  
 まちづくり指標は、対基準値で9.8ポイント増加しているが、10年後めざそう値は達成していない。年齢別では、高齢になるにつれ値が低くなっており、65～74歳は基準値から2.6ポイント低下している。これは、新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大により医療提供体制が逼迫し、診療制限等により受診できなかった方がいることが要因の一つと考えられる。  
 今後も、市民が住み慣れた地域で安心して医療を受けることができるよう、公立西知多総合病院を核とした地域医療体制を支援するとともに、市民に対し「かかりつけ医」、「かかりつけ歯科医」を持つ必要性を様々な保健事業を活用し、啓発していく必要がある。

成果動向	順調	横ばい	順調でない
------	----	-----	-------

単位施策及び成果指標の動向等

単位施策の名称	成果動向	成果指標の名称	対基準値	対前年度
01 身近な医療機関で安心して受診できる環境をつくる	横ばい	0311 かかりつけ医を持っている人の割合	改善	悪化
		0312 かかりつけ歯科医を持っている人の割合	改善	悪化
	事務事業の成果状況	向上 (1) 維持 横ばい (27) 低下 (0)		
02 地域医療の体制を整備する	順調でない	0321 診療所と病院、病院間などの連携が図られていると思う人の割合	改善	悪化
		事務事業の成果状況	向上 (0) 維持 横ばい (3) 低下 (0)	
	事務事業の成果状況	向上 維持 横ばい 低下		
事務事業の成果状況	向上 維持 横ばい 低下			
事務事業の成果状況	向上 維持 横ばい 低下			
事務事業の成果状況	向上 維持 横ばい 低下			

東海市施策評価システム 単位施策評価表

出力日: 2023年6月16日

単位施策	01	身近な医療機関で安心して受診できる環境をつくる
体系	健康 福祉 子育て	
章	健康 福祉 子育て	理念 安心
施策	03	地域医療を守り、医療が身近なところで、安心して受けられる環境をつくる
単位施策主管課	健康推進課	

成果指標											
指標番号	0311	かかりつけ医を持っている人の割合				指標番号	0312	かかりつけ歯科医を持っている人の割合			
方向性	→					方向性	→				
単位	基準値	R02	R03	R04	単位	基準値	R02	R03	R04		
%	64.6	68.7	65.8	65.2	%	69.1	74.3	75.2	74.6		
指標の推移	対基準値	改善	対前年度	悪化	指標の推移	対基準値	改善	対前年度	悪化		
指標番号						指標番号					
方向性						方向性					
単位	基準値	R02	R03	R04	単位	基準値	R02	R03	R04		
指標の推移					指標の推移						

単位施策内の事業進捗状況(事業数)						
活動進捗	非常に順調	0	予定通り	28	遅延あり	0
成果状況	向上	1	維持 横ばい	27	低下	0
次年度に向けての課題	あり(重大)	0	あり	0	なし	28
次年度方向性	維持	28	見直し	0	休廃止	0
					完了	0

単位施策の評価			
<p>単位施策の成果動向は、横ばいと評価する。                      「かかりつけ医を持っている人の割合」は、基準値から0.6ポイント増加し、「かかりつけ歯科医を持っている人の割合」は、基準値から5.5ポイント増加しているが、いずれも、前年度から減少した。これは、新型コロナウイルス感染症による受診控えの影響があったものと考えられる。年齢別では、かかりつけ医、かかりつけ歯科医ともに65歳以上は割合が高いものの、20歳代及び30歳代は低く推移している。                      今後も、かかりつけ医を持つことは大切であるため、かかりつけ医やかかりつけ歯科医を持つよう、若い世代及び働く世代を始め幅広い世代に向け、企業と連携し啓発を継続していく。</p>			
成果動向	順調	横ばい	順調でない

単位施策内事務事業評価表 (通常評価)

NO	キーコード	事業名	担当課	活動進捗	成果状況	次年度に向けての課題	次年度方向性
1	231	国民健康保険事業特別会計繰出金	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
2	238	後期高齢者療養給付費負担金	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
3	239	後期高齢者医療事業特別会計繰出金	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
4	479	公衆衛生活動補助事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
5	485	在宅当番医制運営事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
6	544	予防接種事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
7	550	予防接種健康被害障害年金給付事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
8	551	予防接種健康被害者見舞金支給事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
9	2529	中学生、高校生等インフルエンザ感染予防事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
10	3097	新型コロナウイルス感染症予防接種事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
11	3117	新型コロナウイルス感染症予防接種高齢者移送事業	高齢者支援課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
12	3281	新型コロナウイルス感染症予防接種事業	高齢者支援課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
13	3286	子宮頸がんワクチン任意接種費助成事業	健康推進課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
14	247	特定疾病認定事業	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
15	248	特定疾病医療助成事業	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
16	249	特定疾病患者弔慰金支給事業	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
17	265	国民健康保険制度趣旨普及事業	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
18	266	一般被保険者療養給付事業	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
19	268	一般被保険者療養費事業	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
20	270	レセプト審査事業	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
21	271	一般被保険者高額療養費事業	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持





東海市施策評価システム 施策評価表

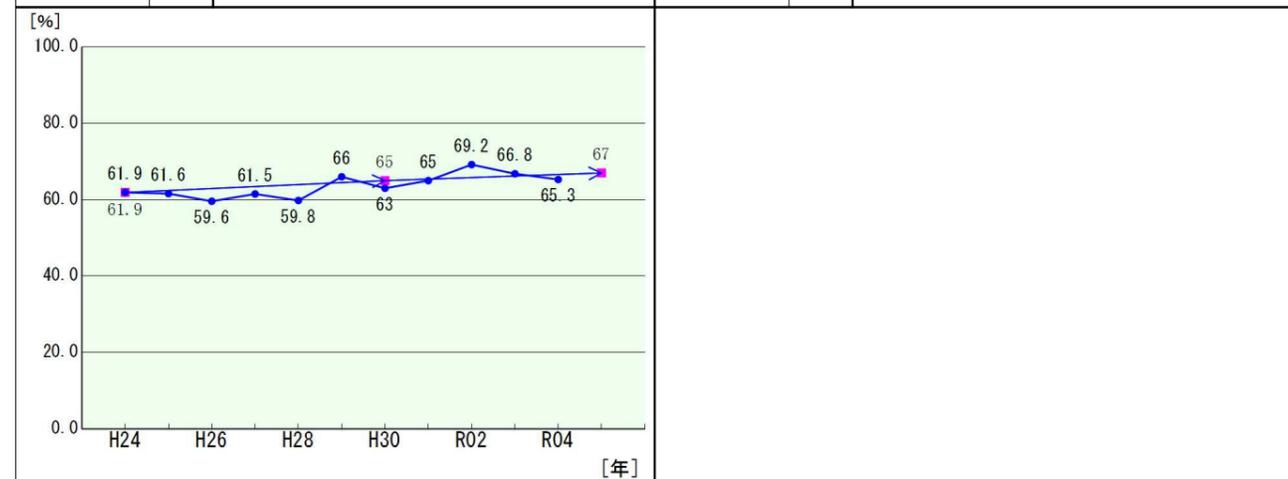
出力日: 2023年6月5日

施策 04 地域で支えあう環境をつくる

体系	健康・福祉・子育て			理念	ふれあい
章	健康・福祉・子育て				
めざすまちの姿	高齢者が地域のなかで頼る人があり、人とつながり、見守られている				
施策主管課	高齢者支援課				

まちづくり指標

指標	0006	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせると思う人の割合	指標	
方向性	➔		方向性	



対基準値: 3.4ポイント増 / 基準値からの推移:  
 10年後めざす値達成率: 66.7%  
 年齢別: 差異有、職業別: 差異無、地区別: 差異有  
 要因: 地域包括ケアシステムの考え方が浸透してきているものと考え。

指標の推移	対基準値	改善	対前年度	悪化	指標の推移
-------	------	----	------	----	-------

めざすまちの姿の実現に向けた達成度及び施策の評価(主要施策報告書記載用)

施策の成果動向は、横ばいと評価する。  
 まちづくり指標は前年度より低下しているものの基準値から3.4ポイント向上している。その理由は、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らすことを目的とした、地域包括ケアシステムの構築が順調に進み、地域活動を中心的に担っている高齢者自身が活躍できる場があると実感しているものと考え。一方で、地域支えあい活動登録団体の活動員が高齢化してきていることから、対策を講じるとともに高齢者が活躍できる場づくりを推進していく必要がある。  
 今後も関係機関と連携し、活躍できる場の拡大を図り、シニアクラブを始めとした地域支えあい活動等への人材育成等の支援を継続していく。

成果動向	順調	横ばい	順調でない
------	----	-----	-------

単位施策及び成果指標の動向等

単位施策の名称	成果動向	成果指標の名称		対基準値	対前年度
01 高齢者が活躍できる場をつくる	横ばい	0411	地域支えあい活動の登録団体数	改善	横ばい
		0412	地域支えあい活動の登録人数	改善	改善
		0413	日ごろから出かけられる居場所があると感じている高齢者の割合	向上	(0)
維持 横ばい	(10)				
低下	(0)				
02 高齢者の介護者を支援する	横ばい	0421	高齢者と同居する家族で、身近に相談できる場所や団体がある家族の割合	改善	悪化
		0422	認知症サポーター養成講座の受講者数	改善	改善
		事務事業の成果状況	向上	(0)	
維持 横ばい	(5)				
低下	(0)				
事務事業の成果状況	向上				
	維持 横ばい				
	低下				
事務事業の成果状況	向上				
	維持 横ばい				
	低下				
事務事業の成果状況	向上				
	維持 横ばい				
	低下				





東海市施策評価システム 施策評価表

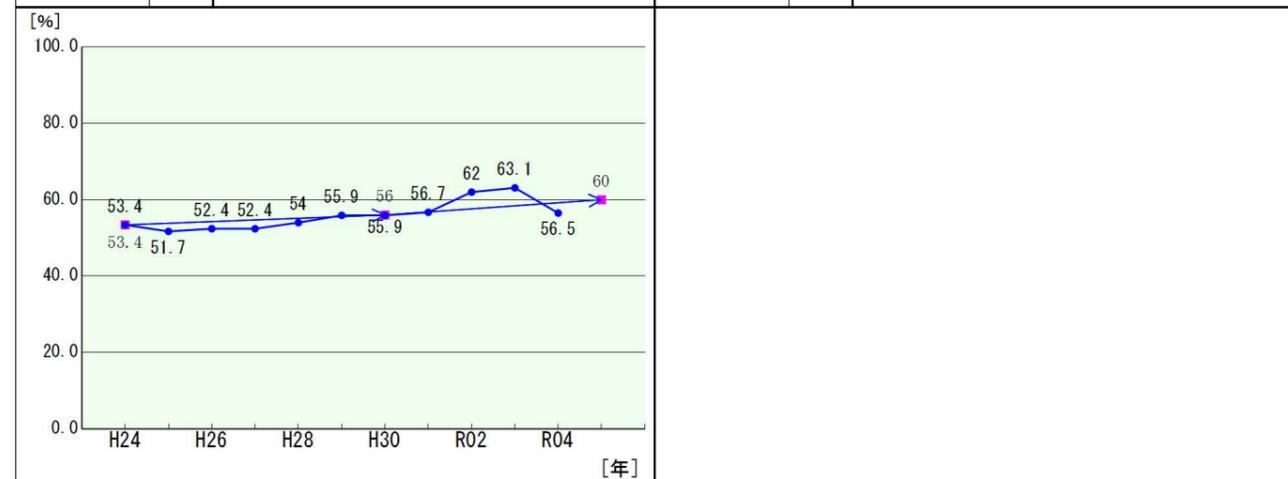
出力日: 2023年6月5日

施策 05 高齢者の保健 介護 福祉サービスを充実させる

体系	健康・福祉・子育て			理念	安心
章	健康・福祉・子育て				
めざすまちの姿	介護などの高齢者福祉が充実している				
施策主管課	高齢者支援課				

まちづくり指標

指標	0007	高齢者のサービスなどが充実していると感じている人の割合	指標	
方向性	→		方向性	



対基準値: 3.1ポイント増 / 基準値からの推移:  
 10年後めざす値達成率: 47.0%  
 年齢別: 差異有、職業別: 差異有、地区別: 差異有  
 要因: 高齢化に伴い、サービスの利用者が増えていると考える。

指標の推移	対基準値	改善	対前年度	悪化	指標の推移
-------	------	----	------	----	-------

めざすまちの姿の実現に向けた達成度及び施策の評価(主要施策報告書記載用)

施策の成果動向は、順調でないと評価する。  
 まちづくり指標は基準値から3.1ポイント増加しているものの前年度より6.6ポイント低下している。その理由としては、年齢別で、16歳から19歳が71.4%と高い割合であったが、特に65歳～74歳では、前年度より15.6ポイント減の48.2%であった。これは、高齢者のサービス内容が新型コロナウイルス感染症に対する事業の追加等はなく、主にコロナ禍以前の既存事業の継続で、サービスが必要となる前期高齢者に充実していないと感じた人が多いものとする。  
 今後は、前期高齢者から壮年期への健康づくりとして外出を促進をするような取組を推進していく必要がある。

成果動向	順調	横ばい	順調でない
------	----	-----	-------

単位施策及び成果指標の動向等

単位施策の名称	成果動向	成果指標の名称		対基準値	対前年度
		0511	0512		
介護が必要な高齢者を支援する	順調	0511	高齢者相談支援センターなどへの相談件数	改善	改善
		0512	ひとり暮らし高齢者や要介護者などに対する福祉・介護サービスが充実していると感じている人の割合	改善	悪化
	事務事業の成果状況	向上 (1) 維持 横ばい (16) 低下 (0)			
ひとり暮らしなどの高齢者を支援する	順調でない	0521	相談できる環境などが整っていると感じている高齢者の割合	改善	悪化
		0522	高齢者あんしん見守り登録制度の登録者数	悪化	悪化
	事務事業の成果状況	向上 (0) 維持 横ばい (9) 低下 (0)			
高齢者の健康づくりなどの取り組みを支援する	順調でない	0531	要介護認定を受けていない高齢者の割合	悪化	悪化
		0532	介護予防事業などの保健サービスが充実していると感じている人の割合	改善	悪化
	事務事業の成果状況	向上 (1) 維持 横ばい (6) 低下 (0)			
事務事業の成果状況	向上 維持 横ばい 低下				
事務事業の成果状況	向上 維持 横ばい 低下				







東海市施策評価システム 施策評価表

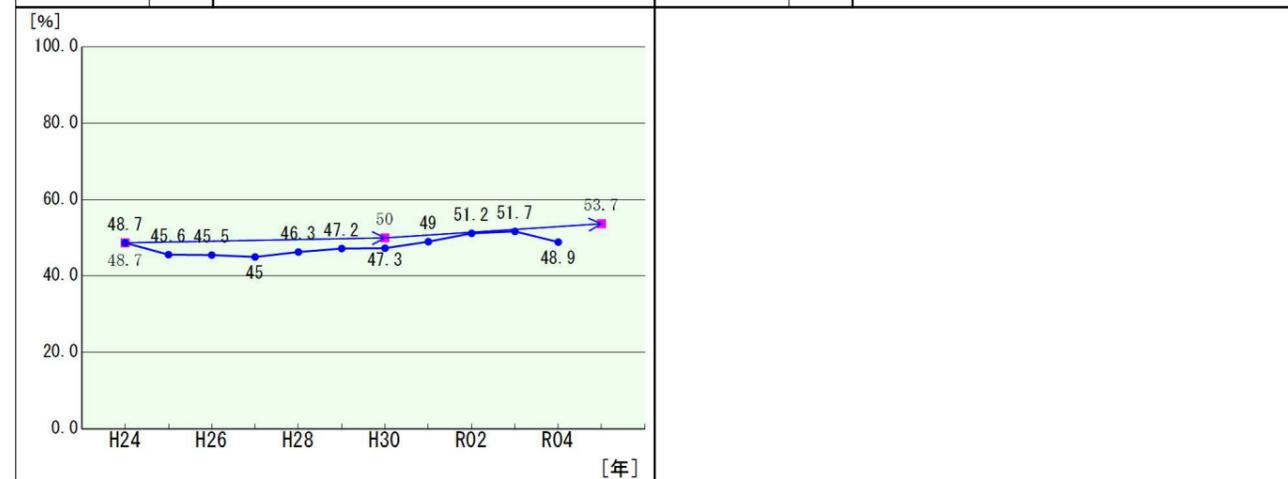
出力日: 2023年6月5日

施策 06 障害者に対する理解を深める

体系	健康・福祉・子育て			理念	いきいき
章	健康・福祉・子育て				
めざすまちの姿	障害が理解され、障害者が地域でいきいきと生活している				
施策主管課	社会福祉課				

まちづくり指標

指標	0008	地域社会で障害者が理解されていると思う人の割合	指標	
方向性	→		方向性	



対基準値: 0.2ポイント増 / 基準値からの推移:  
 10年後めざそう値達成率: 4.0%  
 年齢別: 差異無、職業別: 差異無、地区別: 差異無  
 要因: 障害者に関する支援制度等の普及により、市民の障害者に対する意識が高まっていると想定

指標の推移	対基準値	改善	対前年度	悪化	指標の推移
-------	------	----	------	----	-------

めざすまちの姿の実現に向けた達成度及び施策の評価(主要施策報告書記載用)

施策の成果動向は、横ばいと評価する。  
 まちづくり指標は、基準値から0.2ポイント増加している。前年度から2.8ポイント減少しているが、障害者支援に関する法律が整備され、支援制度等も普及が進んでいることから、市民の障害者に対する意識が高い傾向となっているものとする。  
 今後も、障害者についての理解を促進するため、福祉体験教室等の継続的な啓発活動を実施していく。

成果動向	順調	横ばい	順調でない
------	----	-----	-------

単位施策及び成果指標の動向等

単位施策の名称	成果動向	成果指標の名称	対基準値	対前年度
01 障害について理解できる機会をつくる	横ばい	0611 体験学習などを通じて、障害のことを理解できたと感じている生徒の割合	悪化	改善
		0612 障害が理解されていると思う障害者(その家族)の割合	改善	悪化
		事務事業の成果状況	向上 (0)	維持 横ばい (7)
事務事業の成果状況	向上			
	維持 横ばい			
	低下			
事務事業の成果状況	向上			
	維持 横ばい			
	低下			
事務事業の成果状況	向上			
	維持 横ばい			
	低下			
事務事業の成果状況	向上			
	維持 横ばい			
	低下			



東海市施策評価システム 施策評価表

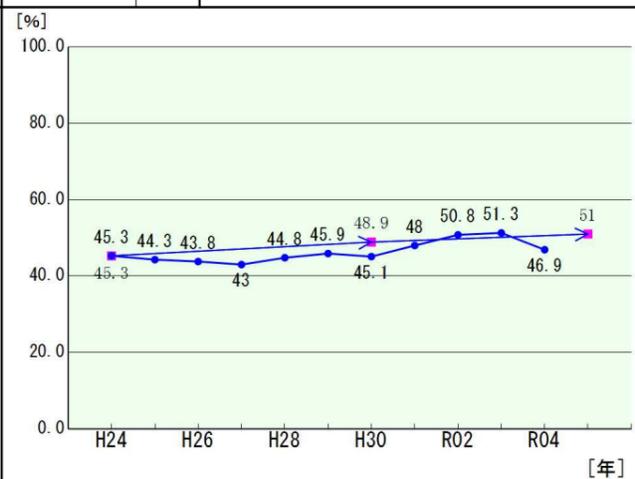
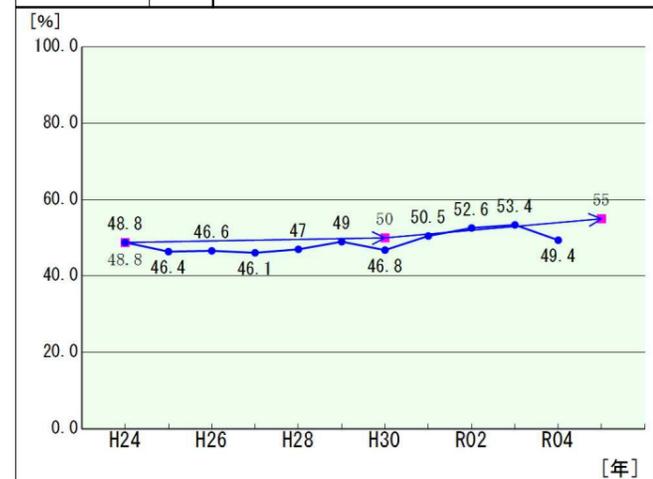
出力日: 2023年6月5日

施策 07 障害者の福祉サービスを充実させる

体系	健康・福祉・子育て			理念	安心
章	健康・福祉・子育て				
めざすまちの姿	障害に応じた必要なサービスを受けることができる				
施策主管課	社会福祉課				

まちづくり指標

指標	0009	障害者の福祉サービスが整っていると思う人の割合	指標	0010	障害者やその家族からの相談を支援する体制が整っていると思う人の割合
方向性	➔		方向性	➔	



対基準値:0.6ポイント増 / 基準値からの推移:  
10年後めざそう値達成率:9.7%  
年齢別:差異無、職業別:差異無、地区別:差異無  
要因:福祉サービスを受けている人数が増加傾向になっているためと想定。

対基準値:1.6ポイント増 / 基準値からの推移:  
10年後めざそう値達成率:28.1%  
年齢別:差異無、職業別:差異無、地区別:差異無  
要因:障害に関する相談者数の増加及び相談支援センターが浸透してきたことによるものと想定。

指標の推移	対基準値	改善	対前年度	悪化
-------	------	----	------	----

めざすまちの姿の実現に向けた達成度及び施策の評価(主要施策報告書記載用)

施策の成果動向は、順調と評価する。  
まちづくり指標は、2指標とも基準値を上回っている。障害者手帳取得者の増加に伴い、障害福祉サービスのニーズが増加していることから、指標は高い傾向となっている。  
今後も、福祉サービスのニーズが増加することが見込まれるなか、障害者のニーズに応じた適切な福祉サービスの提供と、更なる相談件数の増加に対応できるよう、関係機関との協議・調整を進めていく。

成果動向	順調	横ばい	順調でない
------	----	-----	-------

単位施策及び成果指標の動向等

単位施策の名称	成果動向	成果指標の名称	対基準値	対前年度
01 障害者の地域での生活を支援する	順調	0711 地域生活支援事業及び障害福祉サービスに関する受給者証の交付者数	改善	改善
		0712 適切な福祉サービスを受けていると思う障害者(その家族)の割合	改善	悪化
		事務事業の成果状況	向上 (0)	維持 横ばい (36)
02 相談支援を充実させる	順調	0721 障害者相談支援センターに寄せられた相談件数	改善	悪化
		0722 気軽に相談できる機関がある障害者(その家族)の割合	改善	悪化
		事務事業の成果状況	向上 (0)	維持 横ばい (7)
事務事業の成果状況	向上			
		維持 横ばい		
		低下		
事務事業の成果状況	向上			
		維持 横ばい		
		低下		
事務事業の成果状況	向上			
		維持 横ばい		
		低下		

東海市施策評価システム 単位施策評価表

出力日: 2023年6月16日

単位施策	01	障害者の地域での生活を支援する
体系	健康 福祉 子育て	
章	理念	安心
施策	07	障害者の福祉サービスを充実させる
単位施策主管課	社会福祉課	

成果指標										
指標番号	0711	地域生活支援事業及び障害福祉サービスに関する受給者証の交付者数				指標番号	0712	適切な福祉サービスを受けていると思う障害者(その家族)の割合		
方向性	→					方向性	→			
単位	基準値	R02	R03	R04	単位	基準値	R02	R03	R04	
人	763	1,053	1,056	1,129	%	51.0	54.5	54.1	53.5	
指標の推移	対基準値	改善	対前年度	改善	指標の推移	対基準値	改善	対前年度	悪化	
指標番号					指標番号					
方向性					方向性					
単位	基準値	R02	R03	R04	単位	基準値	R02	R03	R04	
指標の推移					指標の推移					

単位施策内の事業進捗状況(事業数)						
活動進捗	非常に順調	0	予定通り	36	遅延あり	0
成果状況	向上	0	維持 横ばい	36	低下	0
次年度に向けての課題	あり(重大)	0	あり	1	なし	35
次年度方向性	維持	35	見直し	0	休廃止	0
					完了	1

単位施策の評価			
<p>単位施策の成果動向は、順調と評価する。                  「地域生活支援事業及び障害福祉サービスに関する受給者証の交付者数」は基準値より366人増加しており、順調に進展している。「適切な福祉サービスを受けていると思う障害者(その家族)の割合」も基準値を上回っている。受給者証の交付者数が増加する中で、福祉サービスの必要性が顕在化するとともに、増加し続けるニーズに対して適切に対応することで、指標が高い傾向で推移しているものとする。                  今後も、受給者証の交付者数は増加していくと見込まれるため、関係団体と協力して相談体制を充実させ、適切な福祉サービスの利用につなげていく。</p>			
成果動向	順調	横ばい	順調でない

単位施策内事務事業評価表(通常評価)

NO	キーコード	事業名	担当課	活動進捗	成果状況	次年度に向けての課題	次年度方向性
1	308	交通災害特別給付金支給事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
2	315	総合福祉計画推進事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
3	324	身体障害者福祉協議会補助事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
4	328	障害福祉サービス給付事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
5	329	補装具購入費支給事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
6	330	障害者医療給付事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
7	331	あんしん電話設置事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
8	332	寝具クリーニング事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
9	333	障害者地域生活支援事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
10	335	障害者福祉タクシー利用助成事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
11	336	障害者援護扶助費支給事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
12	337	障害者(児)スポーツ大会開催事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
13	338	障害支援区分認定事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
14	339	配食サービス事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
15	342	あゆみの会運営補助事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
16	343	さつき福祉会運営補助事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
17	344	障害者共同生活援助補助事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
18	345	重症心身障害者短期入所利用支援補助事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
19	346	障害者地域就労支援事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
20	347	障害者バス乗車運賃助成事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
21	353	手をつなぐ育成会補助事業	社会福祉課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持





東海市施策評価システム 施策評価表

出力日: 2023年6月5日

施策 08 結婚活動を応援し、子育て支援サービスを充実させる

体系			
章	健康・福祉・子育て	理念	快適
めざすまちの姿	未来を担う子どもが生まれ健やかに育っている		
施策主管課	幼児保育課		

まちづくり指標

指標	0011	指標	
	子育てがしやすいまちであると感じている人の割合		
方向性	➔	方向性	

年	割合 [%]
H24	64.9
H26	66.1
H28	69.8
H30	73
R02	75.1
R04	76

対基準値: 10.5ポイント増 / 基準値からの推移: 10年後めざそう値達成率: 94.6%  
 年齢別: 差異有、職業別: 差異有、地区別: 差異有  
 要因: 多様な保育ニーズへの対応の効果と想定。女性や若年世代において割合が高い

指標の推移	対基準値	改善	対前年度	悪化	指標の推移
-------	------	----	------	----	-------

めざすまちの姿の実現に向けた達成度及び施策の評価(主要施策報告書記載用)

施策の成果動向は、順調と評価する。  
 まちづくり指標は順調に向上し、基準値から10.5ポイント増加した。3歳未満児の保育の受け皿の増加により待機児童数が0人となったこと、行政やメディアの啓発等により「子どもへの虐待に関する通報先を知っている人の割合」が増えたこと等が要因と考える。  
 今後は、子育てに関し気軽に相談できる機会を増やすため、身近な場所や専門職による相談支援を継続しつつ、オンラインなど多様な相談機会の充実も図るとともに、子どもの虐待防止を図るため、児童福祉法の改正により設置することが努力義務となった「こども家庭センター」の設置に向けて検討を進めていく。

成果動向	順調	横ばい	順調でない
------	----	-----	-------

単位施策及び成果指標の動向等

単位施策の名称	成果動向	成果指標の名称	対	対	
			基準値	前年度	
01 子どもが生まれ、健やかに育つ支援サービスを充実させる	順調	0811 保育園の待機児童数	改善	改善	
		0812 多様な保育ニーズに対応できる場所があると思う人の割合	改善	改善	
		事務事業の成果状況	向上 (3)	維持 横ばい (42)	低下 (1)
02 親子の健やかな育ちを支援する	横ばい	0821 子育てに関して気軽に相談できる機会があると思う人の割合	悪化	横ばい	
		事務事業の成果状況	向上 (3)	維持 横ばい (30)	低下 (1)
		03 子どもへの虐待を防止する	横ばい	0831 子どもへの虐待に関する通報先を知っている人の割合	改善
0832 虐待発生件数	悪化			改善	
事務事業の成果状況	向上 (1)	維持 横ばい (1)	低下 (0)		
		向上			
		維持 横ばい			
事務事業の成果状況	向上	維持 横ばい	低下		
		向上			
		維持 横ばい			
事務事業の成果状況	向上	維持 横ばい	低下		
		向上			
		維持 横ばい			

東海市施策評価システム 単位施策評価表

出力日: 2023年6月16日

単位施策	01	子どもが生まれ、健やかに育つ支援サービスを充実させる
体系	健康 福祉 子育て	
章	08	結婚活動を応援し、子育て支援サービスを充実させる
施策	結婚活動を応援し、子育て支援サービスを充実させる	
単位施策主管課	幼児保育課	

成果指標											
指標番号	0811	保育園の待機児童数				指標番号	0812	多様な保育ニーズに対応できる場所があると思う人の割合			
方向性	→					方向性	→				
単位	基準値	R02	R03	R04	単位	基準値	R02	R03	R04		
人/年	17	0	3	0	%	22.4	23.4	24.7	25.1		
指標の推移	対基準値	改善	対前年度	改善	指標の推移	対基準値	改善	対前年度	改善		
指標番号					指標番号						
方向性					方向性						
単位	基準値	R02	R03	R04	単位	基準値	R02	R03	R04		
指標の推移					指標の推移						

単位施策内の事業進捗状況(事業数)						
活動進捗	非常に順調	0	予定通り	46	遅延あり	0
成果状況	向上	3	維持 横ばい	42	低下	1
次年度に向けての課題	あり(重大)	0	あり	5	なし	41
次年度方向性	維持	37	見直し	3	休廃止	0
					完了	6

単位施策の評価			
<p>単位施策の成果動向は、順調と評価する。                  「待機児童数」は、基準値から17人改善し0人となっている。その理由としては、保育所等整備費補助事業を通じ、3歳未満児の保育の受け皿が、前年度から31人増加したことの効果と考える。「多様な保育ニーズに対応できる場所があると思う人の割合」は、基準値から2.7ポイント改善している。その理由としては、就労形態の多様化等により、変化をし続ける保育ニーズに対して、私立保育所早朝保育等事業費補助事業、病児・病後児保育事業、幼児集団活動施設等利用料補助事業等の各種取組が効果を上げているものとする。                  今後も社会情勢を注視し、民間活力を導入した保育の受け皿の整備等を進めていく。</p>			
成果動向	順調	横ばい	順調でない

単位施策内事務事業評価表 (通常評価)

NO	キーコード	事業名	担当課	活動進捗	成果状況	次年度に向けての課題	次年度方向性
1	377	給食品事業協同組合補助事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
2	380	臨床心理士保育所等巡回支援事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
3	1465	病児 病後児保育事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
4	3300	子育て世帯応援特別給付金給付事業(繰越明許費)	市民窓口課	予定通り	維持 横ばい	なし	完了
5	246	母子家庭等医療助成事業	国保課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
6	394	放課後児童健全育成補助事業	女性・子ども課	予定通り	維持 横ばい	あり	維持
7	3277	民間放課後児童支援員等処遇改善事業費補助事業	女性・子ども課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
8	3073	保育園外壁等改修事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
9	3160	保育業務支援システム導入実証実験事業	幼児保育課	予定通り	向上	なし	完了
10	416	保育事業協会補助事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
11	417	早朝延長保育事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
12	420	一時的保育事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
13	425	保育園維持補修事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
14	1379	保育園給食委託事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
15	2539	私立保育所運営委託事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
16	2648	私立保育所早朝保育等事業費補助事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
17	2159	保育所等整備費補助事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
18	2925	私立保育所等新型コロナウイルス感染症対策事業費補助事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	完了
19	428	幼児教育研究事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
20	429	保護者会活動補助事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持
21	431	認可外保育施設利用料補助事業	幼児保育課	予定通り	維持 横ばい	なし	維持



東海市施策評価システム 単位施策評価表

出力日: 2023年6月16日

単位施策	02	親子の健やかな育ちを支援する
体系	健康 福祉 子育て	
章	健康 福祉 子育て	理念 快適
施策	08	結婚活動を応援し、子育て支援サービスを充実させる
単位施策主管課	健康推進課	

成果指標										
指標番号	0821	子育てに関して気軽に相談できる機会があると思う人の割合				指標番号				
方向性	→					方向性				
単位	基準値	R02	R03	R04	単位	基準値	R02	R03	R04	
%	17.0	13.8	13.2	13.2						
指標の推移	対基準値	悪化	対前年度	横ばい	指標の推移					
指標番号						指標番号				
方向性						方向性				
単位	基準値	R02	R03	R04	単位	基準値	R02	R03	R04	
指標の推移					指標の推移					

単位施策内の事業進捗状況(事業数)						
活動進捗	非常に順調	0	予定通り	34	遅延あり	0
成果状況	向上	3	維持・横ばい	30	低下	1
次年度に向けての課題	あり(重大)	0	あり	7	なし	27
次年度方向性	維持	29	見直し	5	休廃止	0
					完了	0

単位施策の評価			
<p>単位施策の成果動向は、横ばいと評価する。                  成果指標は基準値を下回る状況が続いており、前年度と同数値で推移している。年齢や職業により異なる傾向となっており、20～30代の子育て世代では上昇した。各種健診や随時、個々の状況に合わせた相談により安心につながったことが要因の一つと考える。一方、社会状況の変化により経済的な影響を受けやすい主婦・パート・アルバイトは減少しており、これは経済的な不安要素により、子育てに関する相談機会が減少することが要因の一つと考える。                  今後も身近な場所や専門職による相談支援を継続するとともに、オンラインなど多様な相談機会の充実を図りつつ、他課や関係機関との連携を図る必要がある。</p>			
成果動向	順調	横ばい	順調でない

単位施策内事務事業評価表(通常評価)

NO	キーコード	事業名	担当課	活動進捗	成果状況	次年度に向けての課題	次年度方向性
1	375	児童委員・主任児童委員活動支援事業	女性・子ども課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
2	379	母子・父子自立支援員設置事業	女性・子ども課	予定通り	維持・横ばい	あり	維持
3	382	児童福祉施設入所措置事業	女性・子ども課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
4	383	児童援護扶助費支給事業	女性・子ども課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
5	384	子育て短期支援事業	女性・子ども課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
6	385	母子家庭等自立支援給付金給付事業	女性・子ども課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
7	387	子育て情報提供事業	女性・子ども課	予定通り	維持・横ばい	あり	見直し
8	390	育児休業中の子育て支援事業	女性・子ども課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
9	3264	絵本で親子ふれあい応援事業	女性・子ども課	予定通り	向上	あり	見直し
10	3437	出産・子育て応援事業	女性・子ども課	予定通り	維持・横ばい	あり	維持
11	392	優良児童・児童福祉功労者顕彰式開催事業	女性・子ども課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
12	440	親子発達支援教室開催事業	女性・子ども課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
13	2190	子育てサービス利用者支援事業	女性・子ども課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
14	2417	訪問型子育て支援事業	女性・子ども課	予定通り	低下	あり	見直し
15	2419	子育て支援プログラム推進事業	女性・子ども課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
16	453	児童扶養手当給付事業	女性・子ども課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
17	475	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業	健康推進課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
18	526	母子教育事業	健康推進課	予定通り	向上	あり	見直し
19	527	育児相談事業	健康推進課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
20	528	乳児家庭全戸訪問事業	健康推進課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持
21	529	乳児健診・産婦歯科健診事業	健康推進課	予定通り	維持・横ばい	なし	維持









